

## 令和5年度九州スマート農業技術情報連絡会議活動方針

### 1. 趣旨

スマート農業実証プロジェクト（以下「実証プロジェクト」という。）が令和元年度より開始され、プロジェクトで得られた、技術的・経営的効果を幅広く農業の現場や関係機関等に発信するとともに、引き続き農業者等へ「見られる・試せる・体験できる」機会を提供することが重要となっている。

このため、九州農政局では、実証グループ（コンソーシアム）、試験研究機関、行政等の関係者を構成員とした「九州スマート農業技術情報連絡会議」を創設し、会議やイベント等の開催を通じて各種情報の提供や関係機関との連携を強化してきた。また、みどりの食料システム戦略に基づきスマート農業技術を活用した持続性の高い生産基盤の構築を支援してきた。

令和5年度においては、以下の活動を通じて、管内におけるスマート農業技術の現場実装をさらに加速化する。

### 2. 活動内容

#### ①九州スマート農業技術情報連絡会議（6月）

- ・今年度の九州スマート農業技術情報連絡会議の活動内容等を紹介
- ・実証グループ代表からの取組内容や成果の紹介
- ・各県及び農林水産省等からのスマート農業の推進に関する情報提供

#### ②スマート農業推進フォーラム（9月～12月）

テーマに併せて成果の報告や事例などの提供。

#### ③スマート農業関係のマッチング（9月～12月）

民間企業の技術紹介と併せ農家や普及・行政担当者が利用できるマッチングの場の提供。

※②③の活動については、一体的な開催を検討。

※農研機構九州沖縄農業研究センターとの連携を図る。

### 3. 参集範囲

#### ①構成員

- スマート農業実証プロジェクトコンソーシアム構成員（令和元年～5年）
- 管内各県スマート農業担当部局及び県農業試験場担当者等
- 農研機構九州沖縄農業研究センターおよび本部みどり戦略・スマート農業推進室等の担当者
- 九州農政局（各県拠点等を含む。）

#### ②関係機関等担当者（農業支援サービス関連事業者等（利用者等）含む。）

#### ③一般参加

### 4. 事務局

九州農政局生産部生産技術環境課

担当：課長補佐（新技術実装） 飛瀬 照美 096-300-6266  
 新技術実装係長 中熊 崇夫 096-300-6270  
 新技術実装係 開田 有葉 096-300-6273

## 九州のスマート農業実証プロジェクト等一覧

## 1. 施設園芸

番号	年度	県	市町村	品目	実証代表機関(実証場所)	実証課題名
1	元	福岡	小郡市	みずな、ちんげんさい、こまつな他	(株) RUSH FARMほか	水田地帯におけるAIとIoTを活用した葉菜類大規模経営の実証
2	元	熊本	阿蘇市	いちご	JA阿蘇いちご部会委託部	局所適時環境調節技術による省エネ多収安定生産と自動選別・パック詰めロボットを活用した調製作業
3	元	熊本	熊本市	なす、すいか	JA熊本市園芸部会茄子部会ほか	ICT技術やAI技術等を活用した「日本一園芸産地プロジェクト(施設園芸:なす・すいか)」の実証
4	元	大分	九重町	パプリカ	(株) タカヒコアグリビジネス	大規模施設園芸の生産性を飛躍的に向上させる技術体系の実証
5	元	鹿児島	曾於市	ピーマン	JAそおピーマン部会	センシング技術に基づく統合環境制御の高度化によるピーマン栽培体系の実証
6	2	長崎	南島原市	アスパラガス	南島原市	スマート農業技術の活用によるアスパラガス生産技術の確立
7	2	熊本	益城町	ベビーリーフ他	(株) 果実堂	パイプハウス土耕栽培葉菜類のIoT化・機械化によるスマート化実証
8	2	宮崎	新富町	ピーマン、きゅうり	一般財団法人こゆ地域づくり推進機構	施設園芸野菜(ピーマン等)における自動収穫機を活用した「生産管理体制の構築」収穫・栽培管理の実証
9	2	佐賀	佐賀市 太良町	アスパラガス	inaho株式会社 (自動収穫ロボットを活用したスマート農業実証コンソーシアム)	自動収穫ロボットの導入による収穫作業の省力化及び自動化実証プロジェクト
10	3	熊本	阿蘇市	イチゴ(輸出)	JA阿蘇いちご部会委託部	日本産イチゴの輸出拡大を強力に後押しするスマート高品質生産・出荷体系の構築
11	4	福岡	北九州市	トマト	北九州市	デジタル技術を活用した農業支援人材の育成作業の集約と活用モデルの実証
12	4	鹿児島	鹿児島市	なす	(有)かごしま有機生産組合	ハウス内環境の統合制御を行い有機苗を安定生産し、安定供給をおこなうことで有機農業産地形成を実証

## 2. 水田作

1	元	佐賀	神埼市	米、麦、大豆	(有) アグリベースにいやま	九州北部2年4作(稲・麦・大豆・麦)大規模水田スマート一貫体系の実証
2	元	鹿児島	南九州市	水稲WCS	(農) 土里夢たかた	中山間地における水田の高度利用技術省力化と乳用牛育成管理省力化の実証
3	2	福岡	鞍手町	麦類、大豆、水稲	株式会社 遠藤農産	麦・大豆の品質向上と既存機械やシェアリングを活用した土地利用型大規模経営での実践型スマート農業技術体系の実証
4	2	熊本	熊本市	水稲、サトイモ	公立大学法人 熊本県立大学	スマート農業を導入した国際水準の有機農業の実証による中山間地域と棚田の活性化モデルの構築
5	2	宮崎	高千穂町	水稲、肉用牛	高千穂町	中山間地域の棚田等を支える農業生産・農業基盤の省力管理技術の実証
6	2	大分	竹田市	水稲	大分県 (大分県中山間スマート水田農業実証コンソーシアム)	中山間地におけるスマート農業技術を活用した効率的かつ省労働力大規模水田農業経営モデルの実証

## 3. 露地野菜

1	元	大分	豊後大野市	白ねぎ	(株) オーエス豊後大野ファーム	白ねぎ大規模経営体における大苗定植と省力機械の導入による新たな効率的生産体系の実証
2	元	宮崎	西都市	ほうれんそう、キャベツ、にんじん	(株) ジェイエイフーズみやざき	加工業務向け露地野菜における「機械化・分業化一貫体系」ほうれん草モデルブラッシュアップと水平展開の実証
3	元	宮崎	都城	ごぼう、にんじん、ほれいしよ他	(株) 新福青果	多様な人材が集う農業法人経営による全員参加型のスマート農業技術体系(大規模露地野菜複合経営)の実証
4	2	長崎	島原市	ブロッコリー	JA島原雲仙	中山間地におけるブロッコリーの生産から出荷をつなぐスマート農業システム
5	2	宮崎	都城	キャベツ、ニンニク他	有限会社太陽ファーム	畑地かんがいを利用したスマート農業技術による生育環境制御及びkintoneを活用した生産・加工・物流の一元管理の実証
6	4	大分	国東市	こねぎ	大分県農業協同組合	「大分味-ねぎ」産地用にチューニングされた生産・出荷の最適化による地域全体の経営健全化の実証
7	5	鹿児島	大崎町	ダイコン	テラスマイル(株)	ダイコンの大規模生産における生産工程管理のデジタル化による生産性向上と、余力を活用した有機栽培拡大による化学肥料・農薬使用量削減の実証

## 4. 畑作

1	元	熊本	大津町	大麦	(株) 東洋グリーンファーム	機能性食品素材加工工場を中核とした需要確定生産スマート農場クラスの実証
2	元	鹿児島	徳之島町	さとうきび	(有) 南西サービス	クボタスマートアグリシステムを活用した農作業と管理の効率化並びにドローンを活用した管理作業の効率化の実証
3	2	鹿児島	鹿児島市	さつまいも	鹿児島県経済農業協同組合連合会	センシング技術を活用したさつまいもの高度栽培管理に基づく総合受託作業体系モデルの実証
4	2	鹿児島	鹿屋市	さつまいも	鹿児島さつまいも農業協同組合	さつまいも生産に対するスマート農業一貫体系の導入による「超省力化・規模拡大」と「単収増加・高品質化」の実証
5	2	鹿児島	指宿市	キャベツ	株式会社指宿やさいの王国 (指宿スマート農業実証コンソーシアム)	キャベツの大規模栽培における先端技術を取り入れた施肥から収穫までの一体的省力化体系の実証
6	4	鹿児島	南九州市	さつまいも	国立大学法人鹿児島大学	センシングドローンとGPSレベラーのシェアリングによるさつまいも産地における基腐病軽減技術の実証
7	4	鹿児島	徳之島町	さとうきび	(有) 南西サービス	スマート農機を用いた徳之島全域における受委託調整と情報有効活用によるさとうきび産地形成

## 5. 畜産(ローカル5G含む)

1	元	鹿児島	霧島市	経産牛、育成牛	(農) 霧島第一牧場	次世代酪農スマートファームの実証 ~草地利用から乳肉複合酪農までの自動化体系の実証
2	2	熊本	阿蘇市	肉用牛	熊本県農業研究センター草地畜産研究所	スマート農業技術を活用した広大な中山間地における周年放牧システム体系の実証
3	2	鹿児島	三島村	肉用牛	三島村肉用牛生産組合	離島の畜産振興にむけて~畜産ネットシステムの構築・実証
4	2	鹿児島	鹿児島市	肉用牛	株式会社カミテックホールディングス (カミテックスマート畜産実証コンソーシアム)	スマート畜産技術の導入による人手不足の解消と経営改善の実証
5	4	鹿児島	鹿屋市	肉用牛	(国) 鹿児島大学農学部	ローカル5Gを活用した画像解析・見回りロボットによる大規模高品質肉用牛肥育体系の省力化
6	5	宮崎	都城	豚	(株) 富士通総研	宮崎県の肥育豚育成における IT を活用した飼料活用の低減・経営高度化実証

## 6. 果樹

1	元	長崎	佐世保市	温州みかん	JA長崎西海農協させぼ広域かんきつ部会	温州みかんの生産から出荷をデータ駆動でつなぐスマート農業技術一貫体系の実証
2	2	長崎	大村市	びわ	長崎県農林技術開発センター	びわの品質を確保する生産から出荷までのスマート農業技術の実証と農福連携の推進
3	3	長崎	長与町	カンキツ	JA長崎せいひ ことのうみ柑橋部会	withコロナ対応型地域内新流通の構築とカンキツの計画出荷によるスマートフードチェーンの実証

## 7. 茶(ローカル5G含む)

1	元	鹿児島	志布志市	茶	鹿児島県製茶(有)	IoT技術・ロボット化技術を活用した大規模スマート茶業一貫体系の実証
2	2	鹿児島	志布志市	茶	鹿児島県製茶(有)	ローカル5Gに基づく超高速・超低遅延による自動運転(Level3) およびDrone/LPWA等による圃場センシング・AIなど営農・栽培データ解析による摘採計画の最適化体系及びシェアリングの実証
3	4	長崎	東彼杵町	茶	長崎県中央農業協同組合	生産から出荷までのデータ共有によるスマート茶業と茶園管理省力化のシェアリング

※黄色箇所:新規採択地区(会議発表地区)

# スマート農業推進セミナー



スマート農業の社会実装を目指す様々な課題解決の一助とするため、「スマート農業推進セミナー」を開催します。

なお、本セミナーは農林水産省の実施する委託事業「知」の集積による産学連携支援事業の一環として実施するものです。

期 日

令和5年8月8日(火) 13:00~16:30

※受付(7F)12:00~

会 場

熊本市国際交流会館ホール(6・7F)

〒860-0806 熊本市中央区花畑町4-18

参加費

無 料

## プログラム

※発表内容等は変更になる場合もあります。

13:00 開会

13:05 演題1：スマート農業の現状と今後の展開方向

講 師：農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課  
調査官 長谷川 明宏 氏

13:45 演題2：九州地域におけるスマート農業実証プロジェクトの紹介

講 師：農研機構本部 みどり戦略・スマート農業推進室  
兼 九州沖縄農業研究センター 研究推進部  
みどり戦略・スマート農業コーディネーター 奥野 成倫 氏

14:25 演題3：スマート農業生産技術を活用した日本産イチゴの輸出拡大を見据えた高品質生産・出荷体系の構築

講 師：農研機構西日本農業研究センター  
中山間畑作園芸研究領域 領域長 曾根 一純 氏

<休 息>

15:10 講演4：果実堂の取り組み～より休める稼げる農業を目指して～

講 師：株式会社果実堂 技術開発グループ グループ長 米田 朋樹 氏

15:50 講演5：ICTによる茶生産体系高度化の実証

講 師：鹿児島大学 農学部農業環境システム学研究室  
助教 末吉 武志 氏

16:30 閉会

主催 農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室  
九州バイオリサーチネット

# 交通のご案内



- JR熊本駅より
    - ◆ 熊本市営電車で約10分、花畑町下車、徒歩約3分
    - ◆ 都市バス、九州産交バス、熊本電鉄バスで約10分、桜町バスターミナル下車徒歩約3分
  - 熊本空港より
    - ◆ 九州産交バスで約45分、桜町バスターミナル下車、徒歩約3分
  - 九州自動車道
    - ◆ 熊本インターチェンジより車で約30分
    - ◆ 植木インターチェンジより車で約45分
    - ◆ 益城熊本空港インターチェンジより車で約30分
- ※ご来場は、公共交通機関をご利用下さい。

## ※ お申し込み・お問い合わせ

参加申込みは、①氏名 ②所属又は住所 ③連絡先（メールアドレス、電話番号）を記入の上、Eメールで7月26日（水）までにお申し込み下さい。

（申込先）

九州バイオリサーチネット事務局（宮本・馬原）

TEL：096-346-2040

E-mail：k-baiteku@alpha.ocn.ne.jp



## 参加申込書〔スマート農業推進セミナー〕

氏名	所属（団体名） 又は 住所（市町村名）	連絡先	
		メールアドレス	電話番号

### 質問事項

※個人情報の保護：ご記入頂きました情報は、当事業の運営及び新型コロナウイルス感染防止対策にのみ利用致します。